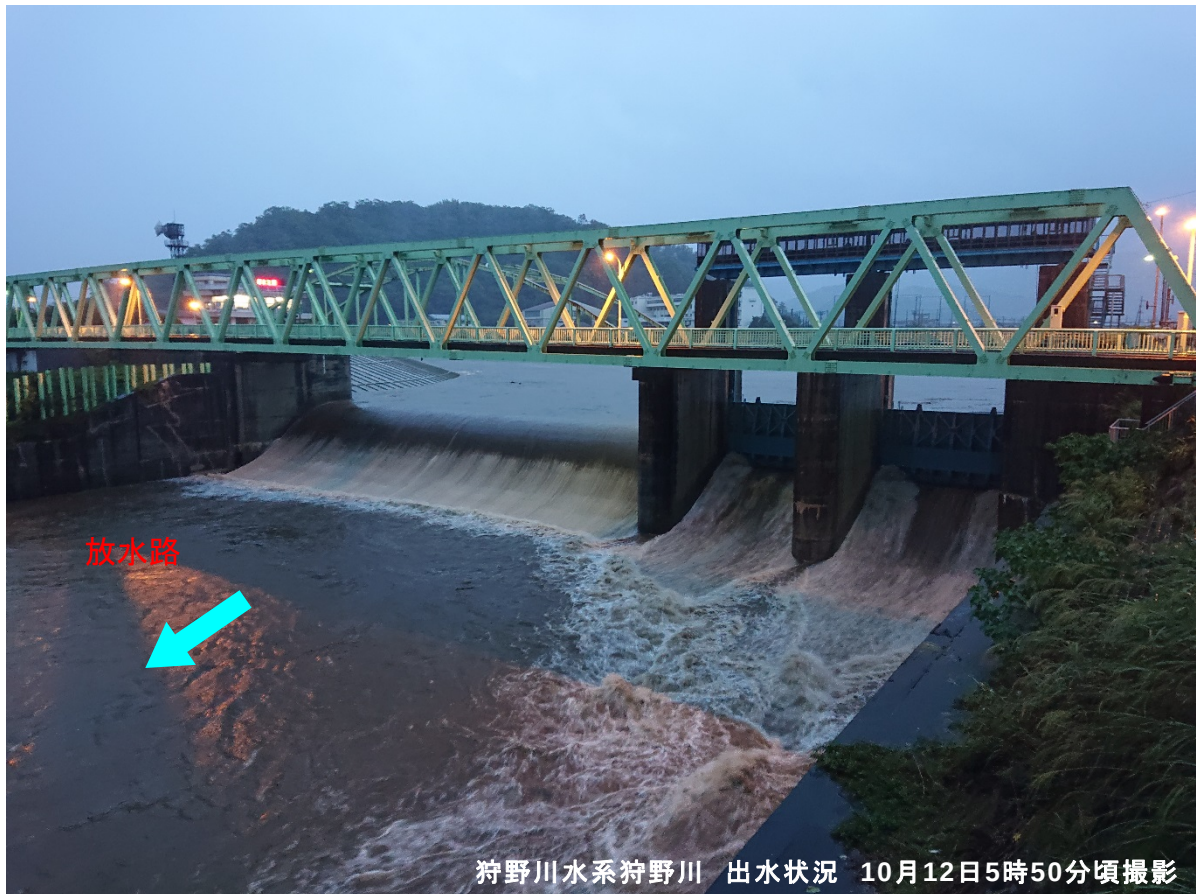


10月16日現在

令和元年台風19号による狩野川の出水状況 (第1報)



国土交通省中部地方整備局
沼津河川国道事務所

注)この資料は速報として取り急ぎまとめたもので、後日一部訂正や追加をすることがあります。

気象状況

○気象概要(令和元年10月12日)

台風19号は、10月6日3時に南鳥島近海で発生し北上、12日17時過ぎには伊豆半島の西南西の海上で、中心の気圧は945 hPaの大型で強い台風となりました。12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けました。

最大時間降水量

◆狩野川

丸岳雨量観測所で**61 mm**
(10月12日11時)

総降水量

(10月11日9時～13日0時まで)

◆狩野川

天城雨量観測所で**768 mm**
八幡雨量観測所で**619 mm**
達磨山雨量観測所で**306 mm**

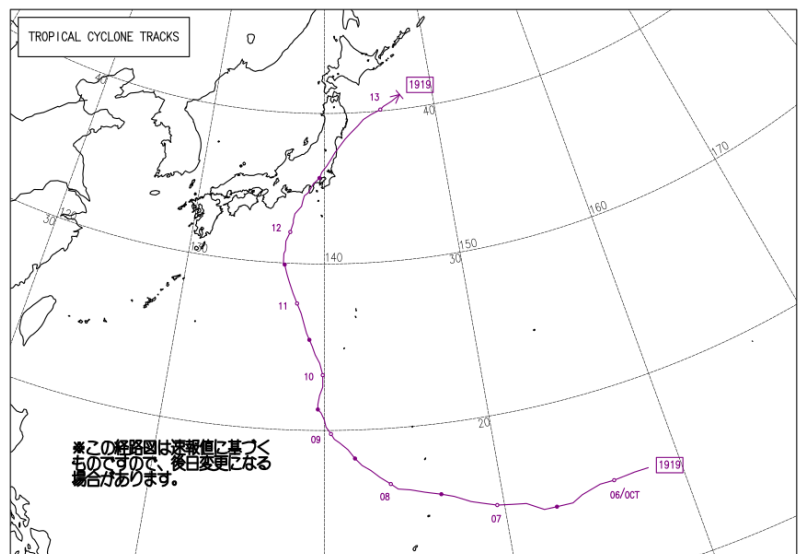
◆黄瀬川

丸岳雨量観測所で**673 mm**
赤塚雨量観測所で**534 mm**

◆大場川

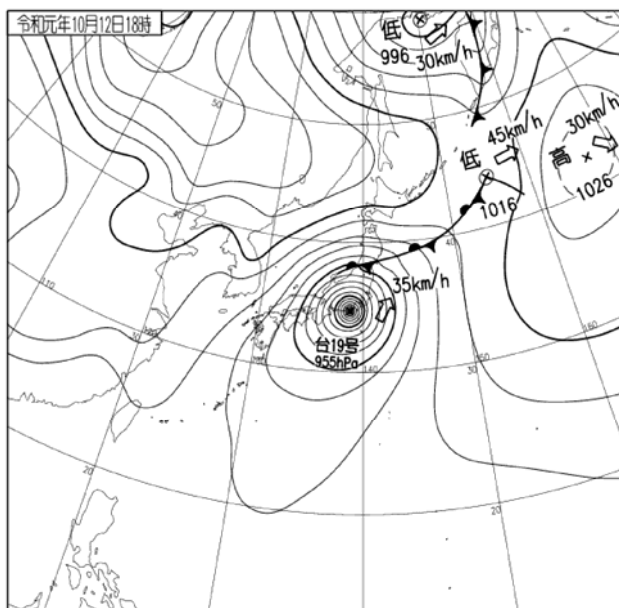
市の瀬雨量観測所で**315 mm**

○台風経路図



※気象庁HPより引用

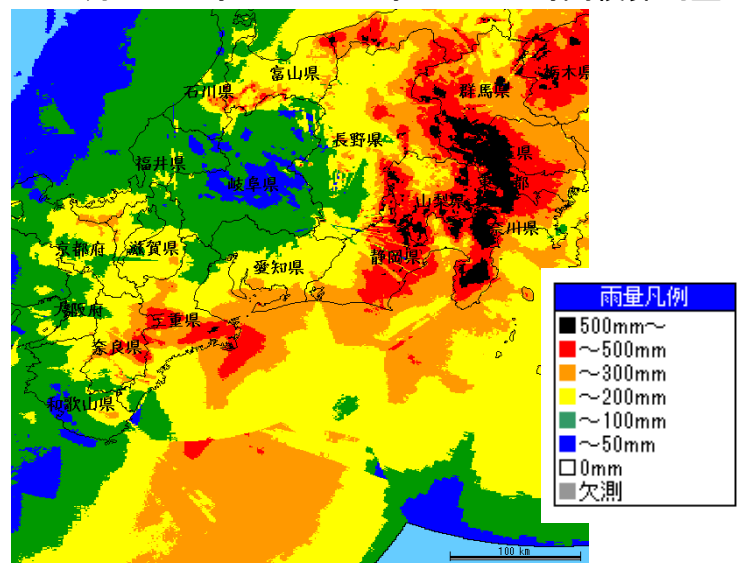
○天気図 (10月12日18時現在)



※気象庁HPより引用

○総降水量分布図

10月11日6時から13日8時までの50時間積算雨量



※国土交通省統一河川システム 累加雨量データより

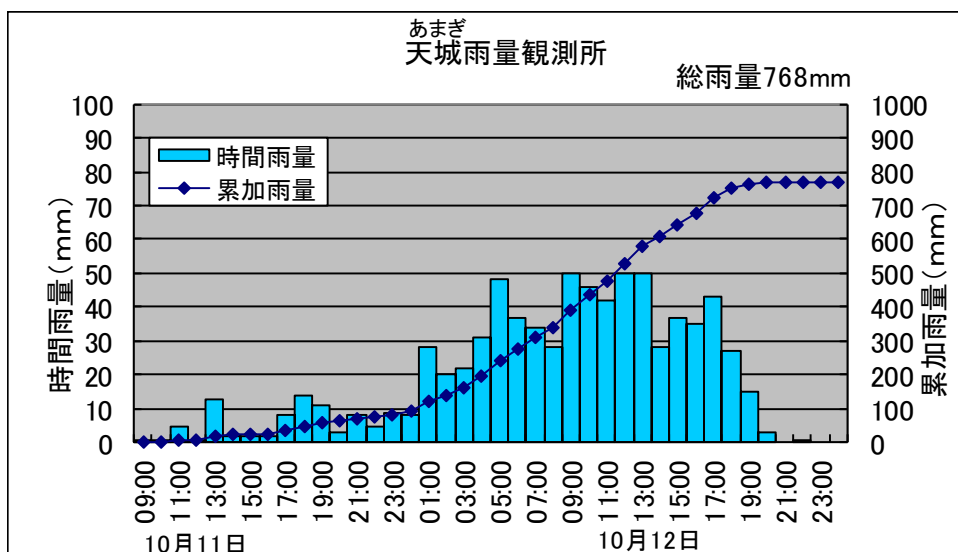
雨量・水位の状況

今回の出水は、洪水予報対象観測所の徳倉・本宿水位観測所で氾濫危険水位を越えました。また、他の水防警報対象観測所では、鏡橋・大場・蛇ヶ橋水位観測所で避難判断水位を越え、大仁・千歳橋・黒瀬水位観測所で出動水位を越えました。

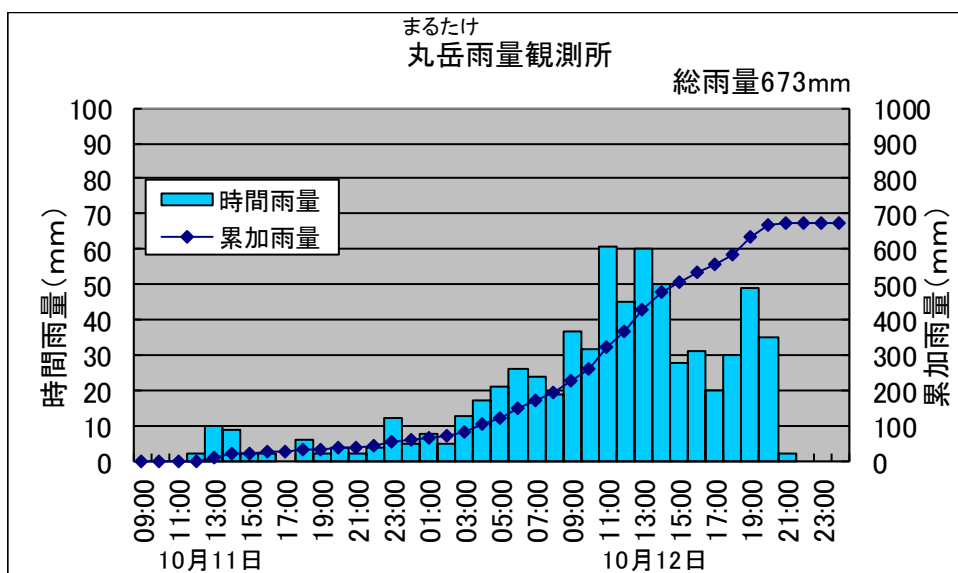


代表的な雨量観測所の状況

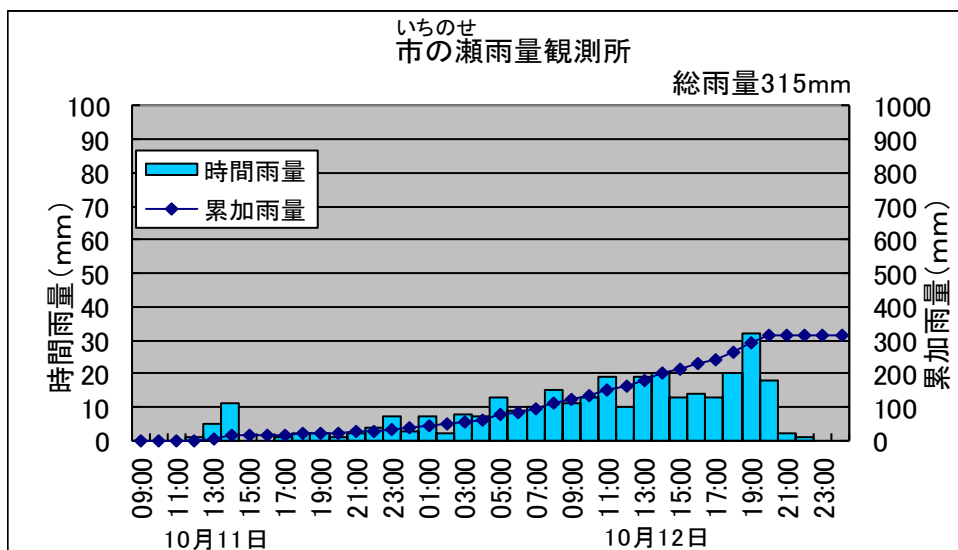
1



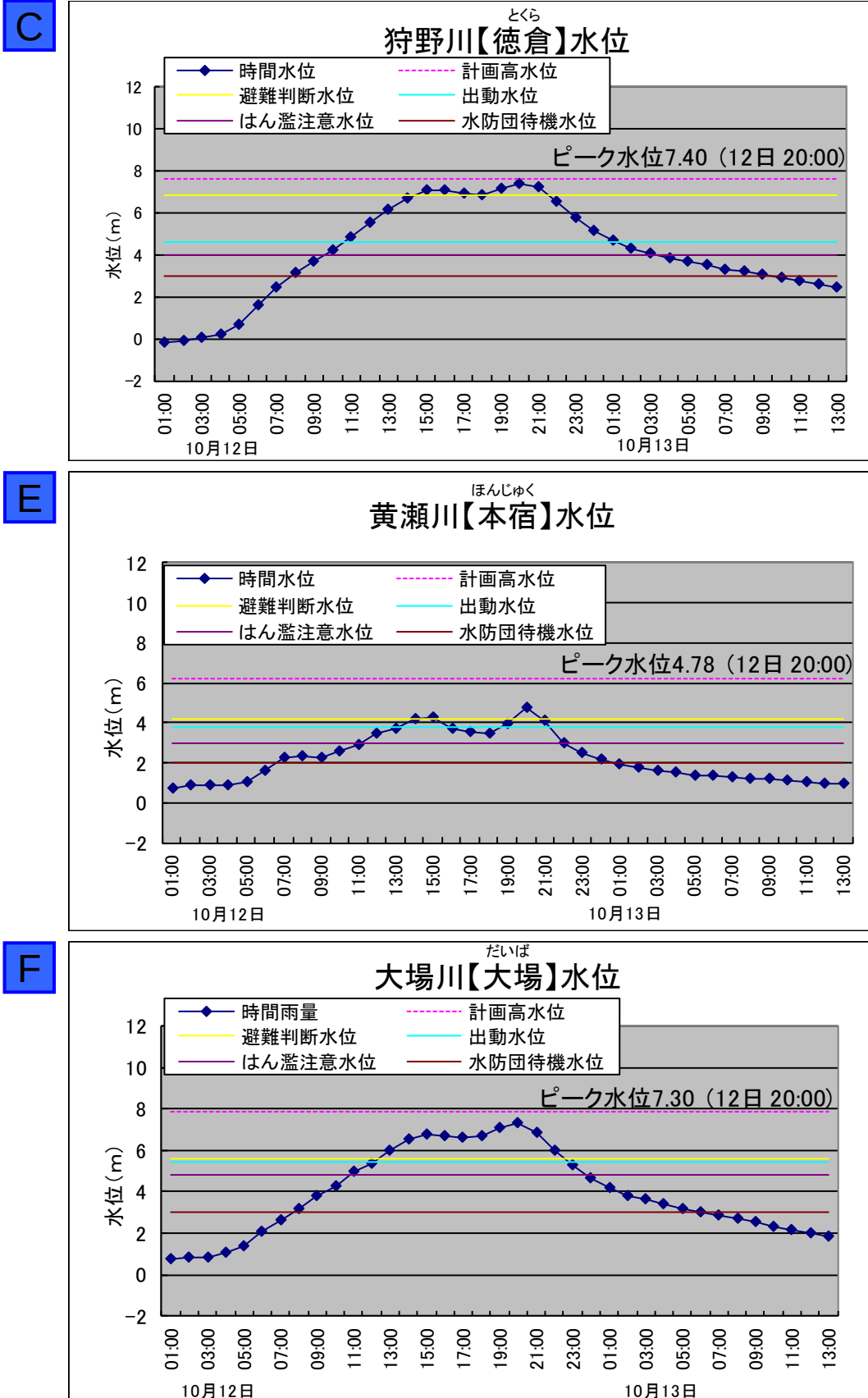
14



11



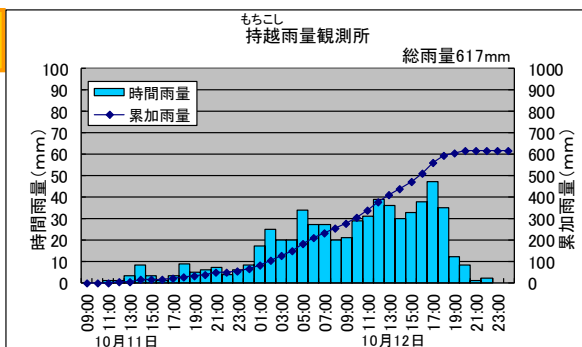
代表的な水位観測所の状況



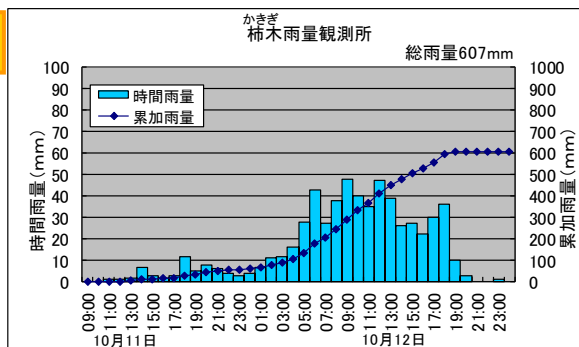
その他の観測所の状況

【雨量観測所】

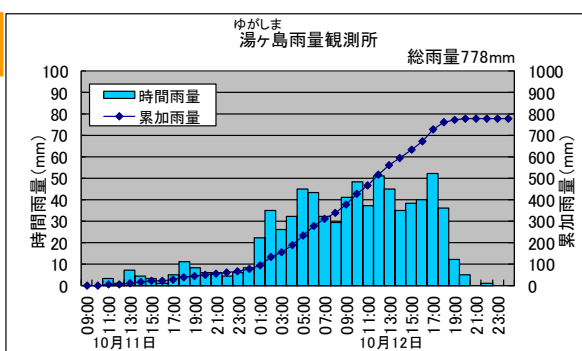
2



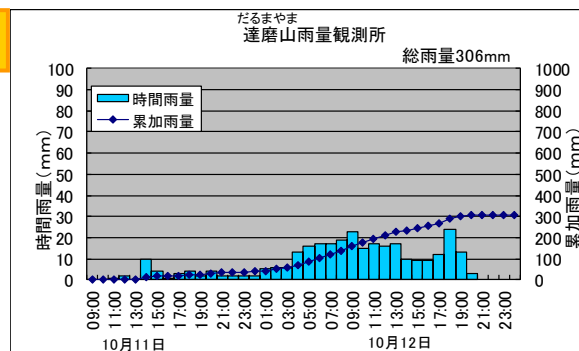
6



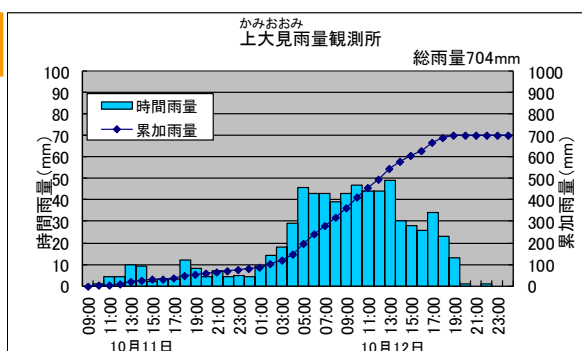
3



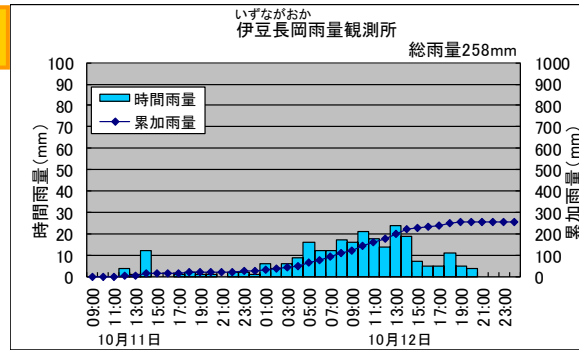
7



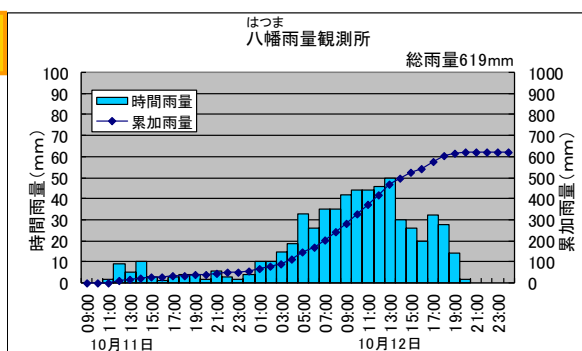
4



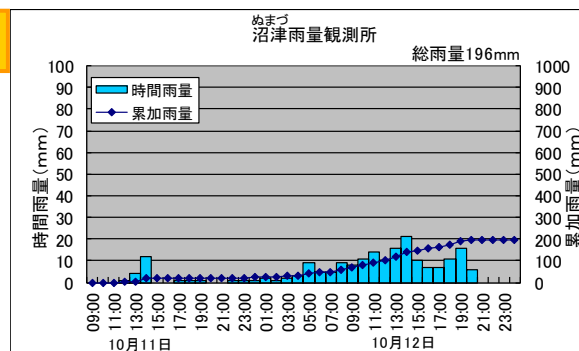
8



5

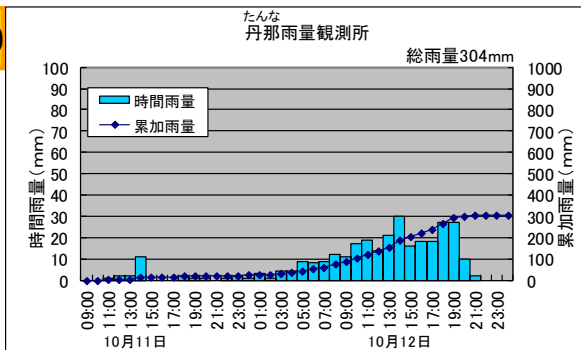


9

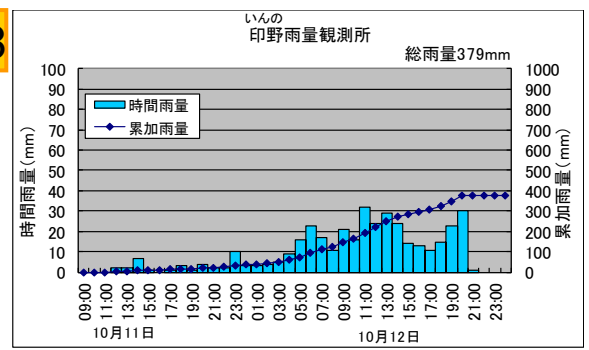


その他の観測所の状況

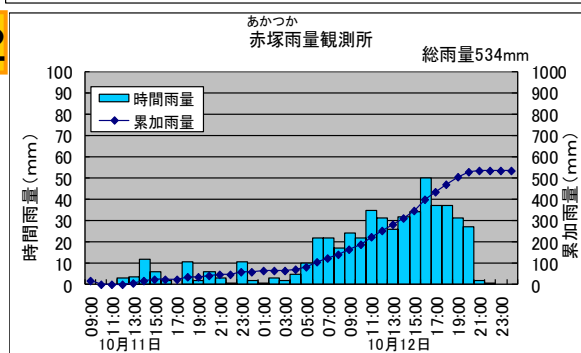
10



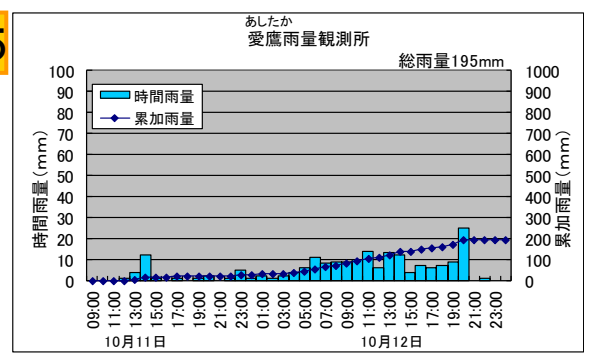
13



12

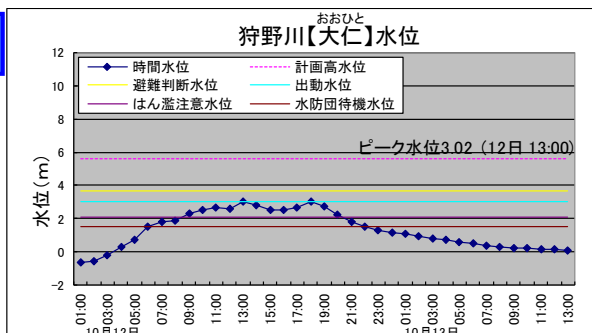


15

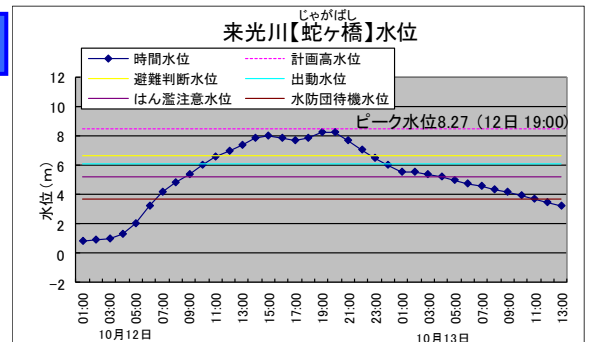


【水位観測所】

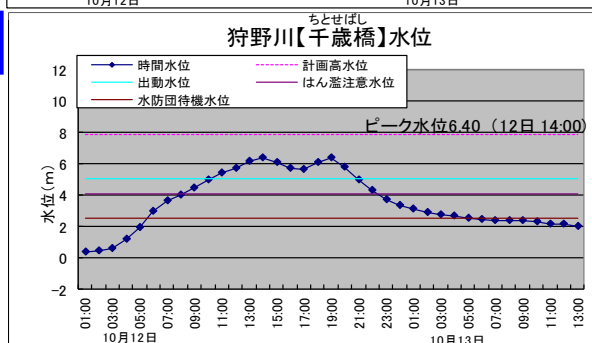
A



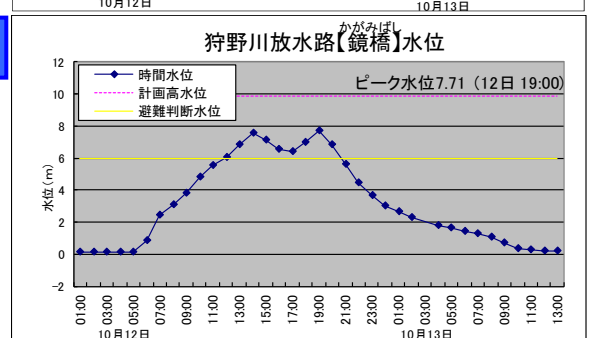
G



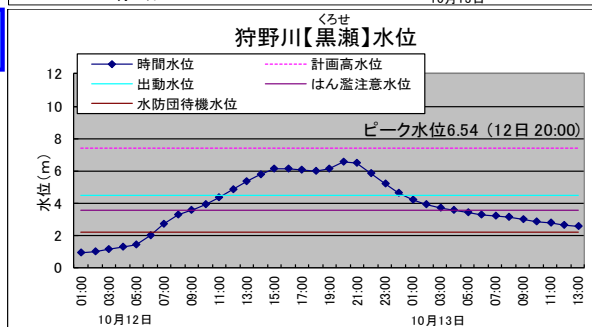
B



H



D



出水状況写真

○狩野川大橋の付近



平常時の状況



台風19号による出水状況(10/12 16:20)

○狩野川 宗光寺川合流付近



平常時の状況



台風19号による出水状況(10/12 07:50)

○宗光寺排水機場の排水状況



平常時の状況



宗光寺排水機場 排水状況(10/12 13:20)

出水状況写真

○狩野川 御成橋付近



平常時の状況



台風19号による出水状況(10/12 15:30)

○黄瀬川 狩野川合流点付近



平水時の状況



台風19号による出水状況(10/12 14:00)

○大場川



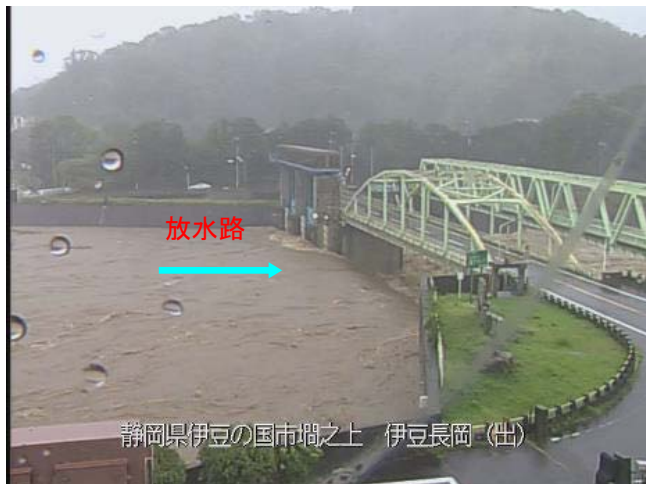
平水時の状況



台風19号による出水状況(10/12 15:00)

出水状況写真

○狩野川放水路付近



伊豆長岡出張所よりゲートを望む(10/12 13:44)



長塚橋より長岡トンネル吐口を望む(10/12 12:10)

○四日町排水機場付近



台風19号による出水状況(10/12 08:10)

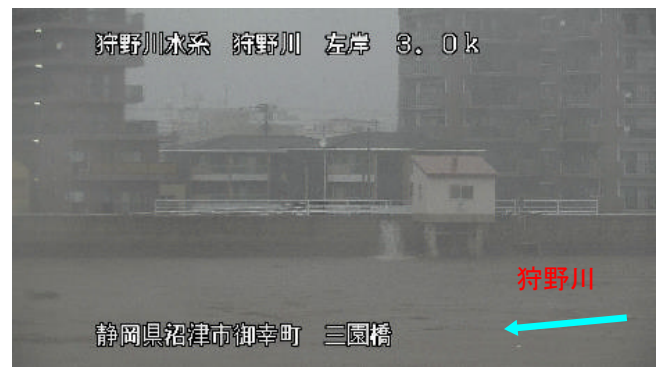


台風19号による出水状況(10/12 16:00)

○三園橋付近



台風19号による出水状況(10/12 11:40)

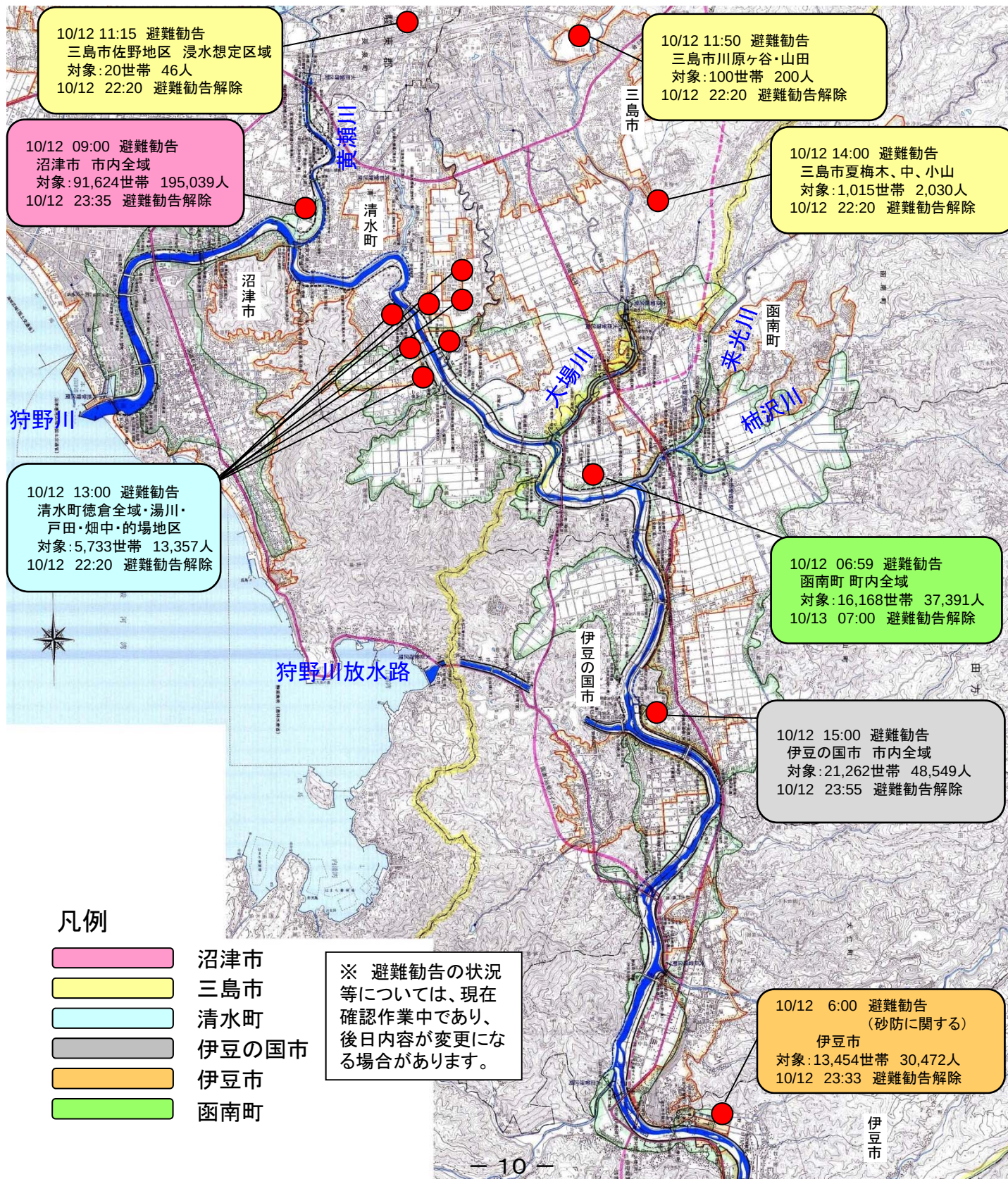


台風19号による出水状況(10/12 14:00)

避難勧告等の状況

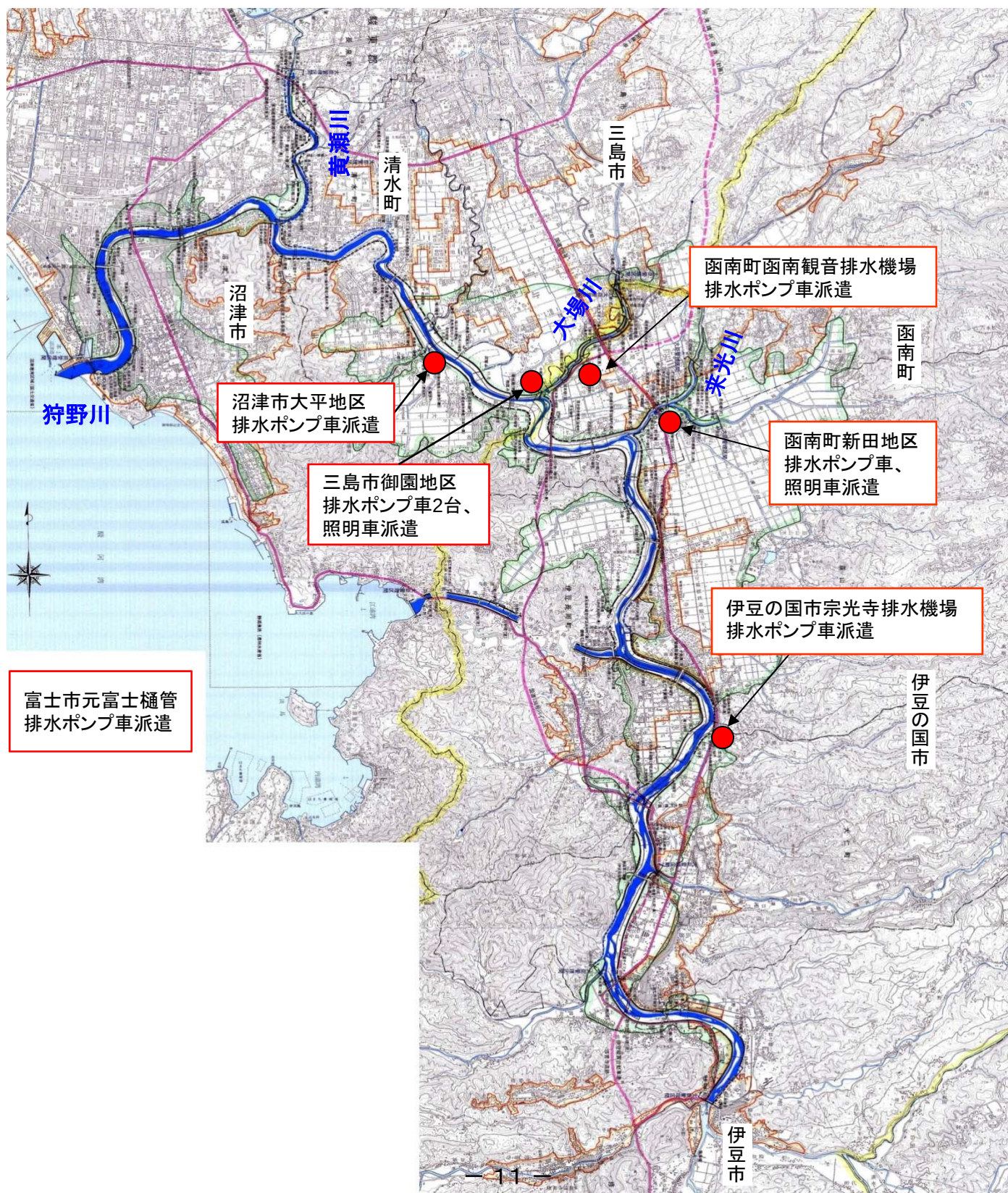
狩野川(国管理区間周辺)

今回の台風19号による出水により河川の氾濫の恐れが生じたため、流域の各地で避難勧告等が発令されました。



市町への支援活動状況

三島市御園地区や伊豆の国市宗光寺川等において市町からの要請を受け、排水ポンプ車及び照明車を派遣しました。



排水ポンプ車活動状況

沼津河川国道事務所の排水ポンプ車に加え、中部技術事務所(名古屋市)からの応援による排水ポンプ車2台を派遣しました。



御園地区における稼働状況



宗光寺川における稼働状況

狩野川放水路の効果

○狩野川放水路の放流状況



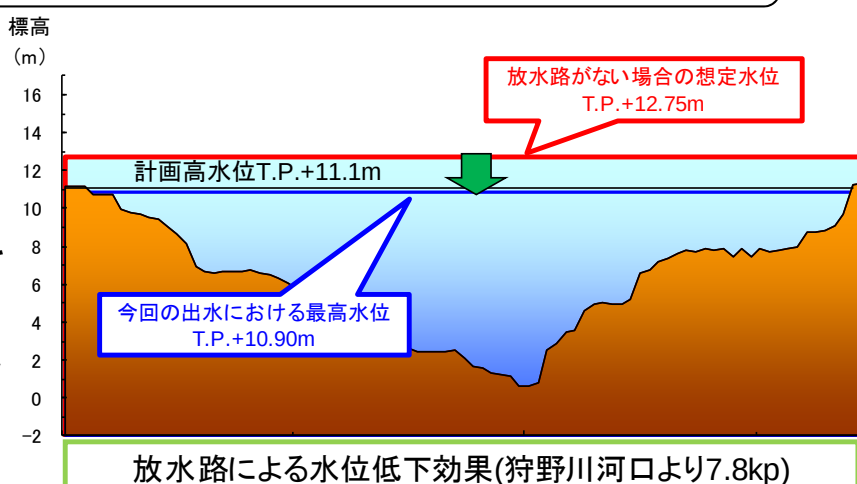
狩野川放水路固定堰を越流し、さらに水位上昇が見込まれることから、10月12日5時40分に放水路を開放。(10月13日11時10分に全閉)

○長岡トンネル吐口



放水路により、水位が1.85m（推計値）低下！

今回の洪水で、狩野川放水路が無かった場合、河口から7.8km(沼津市徳倉地区、湯川地区)の水位は、計画高水位を超えるT.P.+12.75mと推計され、狩野川放水路による分流効果により、水位が1.85m(推計値)低下したものと考えられる。



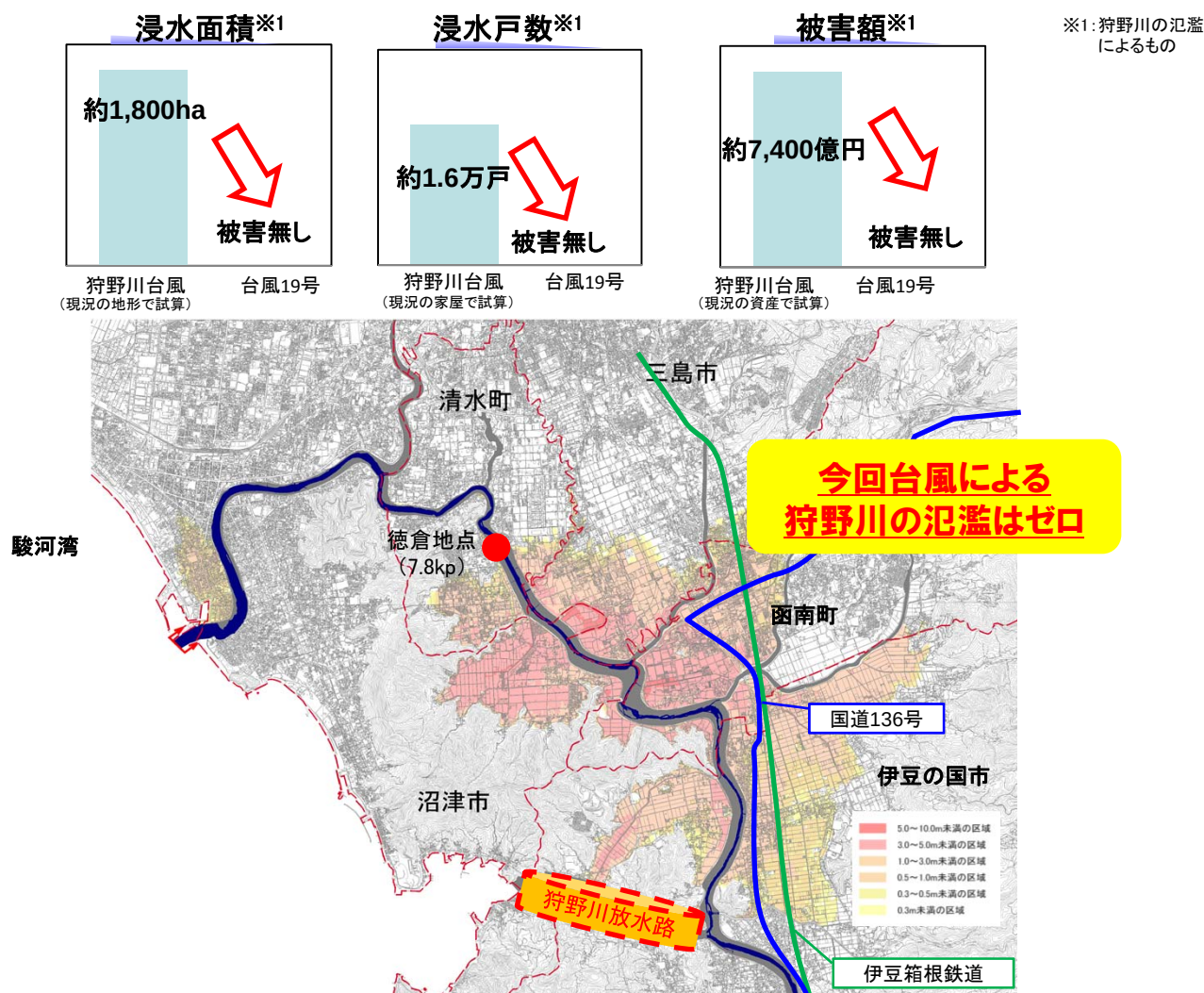
※計画高水位は、計画高水流量が河川改修後の河道断面(計画断面)を流下するときの水位です。

狩野川放水路の効果

- 狩野川台風級の台風19号は、狩野川流域に対して、狩野川台風よりも多くの雨をもたらしました。
- 狩野川放水路がなければ、狩野川のいたるところで越水や決壊が発生し、甚大な被害が発生したと推定されます。
- それにより、およそ1.6万戸の家屋浸水、伊豆箱根鉄道や国道136号などの重要な交通網や施設の浸水被害が想定され、狩野川放水路により、狩野川沿川の沼津市、伊豆の国市、三島市、函南町、清水町を河川の氾濫被害から守りました。被害の防止効果は、約7,400億円と推定される

狩野川放水路の整備による効果（想定）

狩野川放水路により、狩野川から水があふれたり、堤防が決壊するなどの被害はありませんでした。



※図は、狩野川台風の降雨に伴い狩野川が氾濫した場合の浸水状況を想定したもの（浸水想定区域図（計画規模））

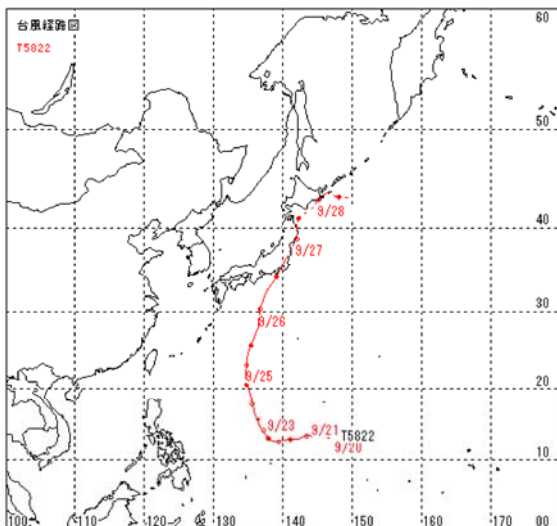
狩野川台風(昭和33年9月26日～28日)との比較

○狩野川台風の概要

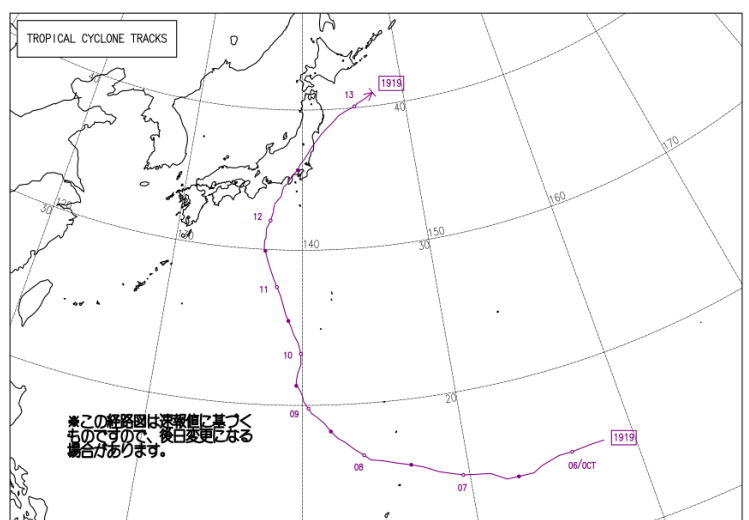
昭和33年9月26日、伊豆半島に接近した台風22号（狩野川台風）は、狩野川上流域で時間雨量80～120mm、総雨量700mmを超える未曾有の豪雨をもたらし、天城山系一帯では約1,200カ所の山腹、溪岸崩壊が発生し、土石流の発生などにより上流域に多大な被害を与えました。また、中下流域では至る所で堤防が決壊（破堤15箇所、延長6,607m、決壊7箇所）、氾濫し、氾濫面積は3,000haにも達し、田方平野は泥海と化しています。さらに、台風通過が夜間であったのも被害に拍車をかけ、狩野川流域で死者・行方不明者853名、家屋被害6,775戸と未曾有の大災害となりました。

○台風経路図

■ 狩野川台風



■ 台風19号



○水位

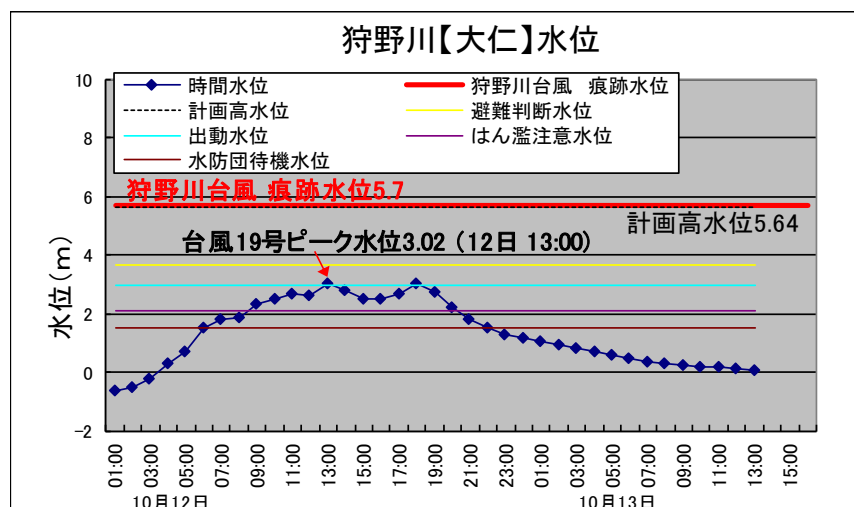
最高水位

・ 狩野川台風

大仁地点：5.70m

・ 台風19号

大仁地点：3.02m



狩野川台風(昭和33年9月26日～28日)との比較

○雨量

●最大時間降水量

・狩野川台風

湯ヶ島雨量観測所で**120 mm**

・台風19号

湯ヶ島雨量観測所で**52mm**

(丸岳雨量観測所で**61mm** ※流域で最大)

●総降水量

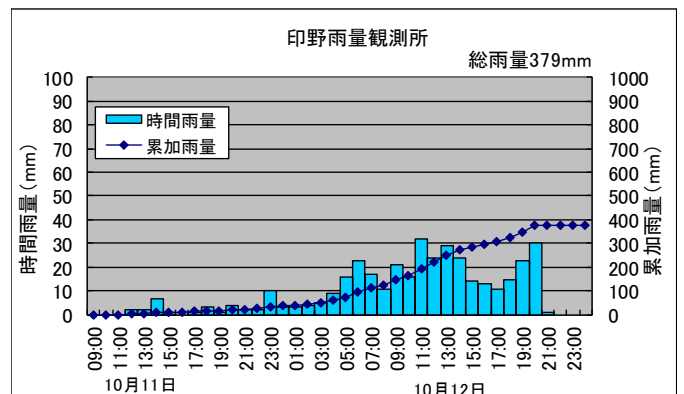
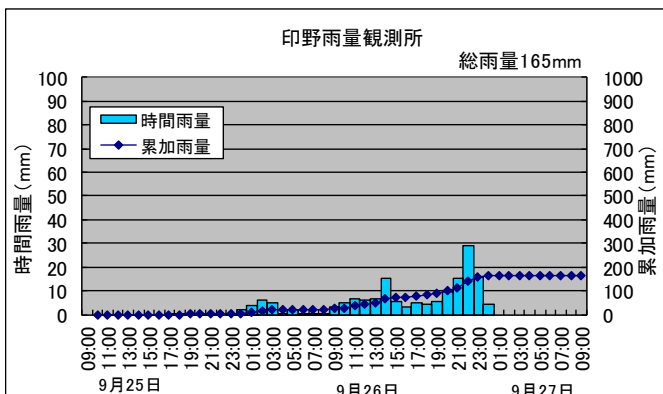
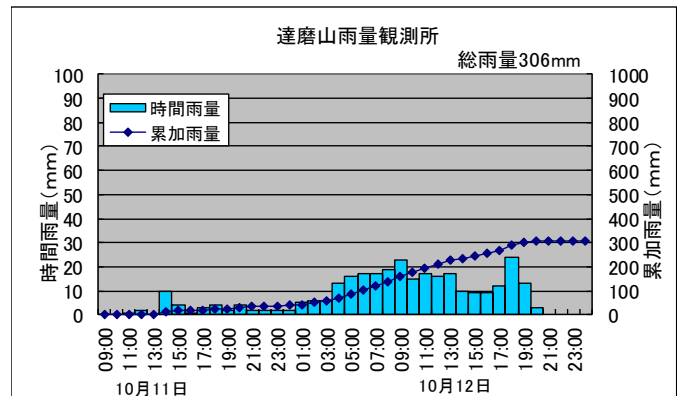
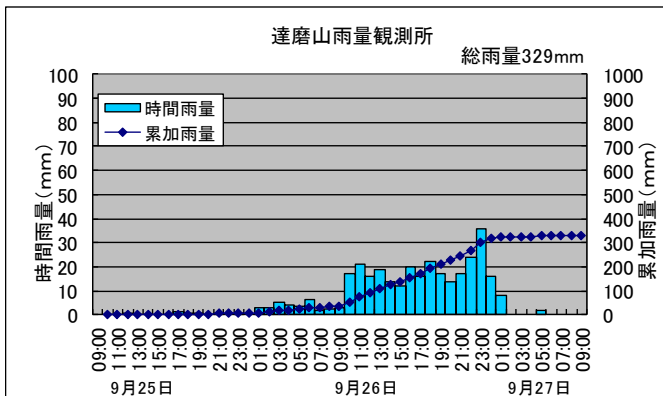
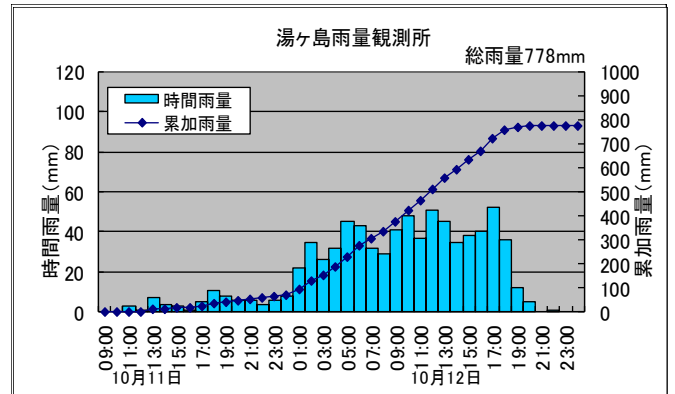
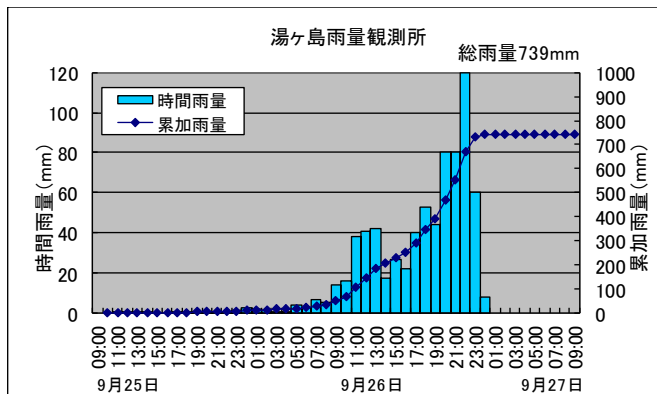
・狩野川台風

湯ヶ島雨量観測所で**739 mm**

・台風19号

湯ヶ島雨量観測所で**778 mm** ※流域で最大

■狩野川台風



国土交通省中部地方整備局

沼津河川国道事務所 調査課

〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

TEL 055-934-2009 FAX 055-934-2019

<https://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>

